

第20号

平成27年5月

発行

いきいき広域

隠岐広域連合広報誌



隠岐広域連合消防本部庁舎の新築整備工事完成

新しい隠岐広域連合消防本部庁舎が完成し、平成27年3月29日に竣工式を開催しました。
5月7日には、事務所移転が完了し、全面供用を開始しました。

○主な内容○

- 平成27年度隠岐広域連合の
取り組み
- 平成27年度隠岐広域連合
予算の概要
- 新消防庁舎の完成
- 平成27年議会報告

隠岐4町村総人口

	総人口	20,898 人
	男	10,044 人
	女	10,854 人
	世帯数	10,290 戸

(平成27年4月末現在)

発行：隠岐広域連合
住所：島根県隠岐郡隠岐の島町都万 2016
TEL:08512-6-9150 (代表)
FAX:08512-6-3330
E-mail:info@okikouiki.jp
ホームページ
<http://www.okikouiki.jp>

平成27年度隠岐広域連合の取り組み

「安心・安全」の一層の充実をめざして

平成27年度の隠岐広域連合の全体的な取り組みとして、「第2次隠岐広域連合行政改革大綱」に基づき、事務の効率化・簡素化を推進し、構成団体の負担金抑制に努めるとともに、島民の要請に充分に応えるべく、各事業や施設の在り方などについて、鋭意検討を進めていきます。

各事業の取り組みは、以下の通りです。

【隠岐航路事業】

隠岐航路について、昨年3月より就航した超高速船「レインボーJ」が2年目を迎えます。引き続き、高い就航率を維持すべく、島民の利便性の確保、観光客の誘致をはじめとした交流人口の拡大を関係機関と調整を図りながら進めます。

【介護保険事業】

平成27年度は、第6期介護保険事業計画の初年度となります。また、75歳以上の高齢者が急増する2025年に向けて、高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けられるよう、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の五つのサービスを一体的に受けられる地域包括ケアシステムの導入が欠かせなくなつたことに伴い、将来を見据えた大きな制度改正が行われました。

第6期介護保険事業計画は、この制

度改正によって示される新たな方向性を基に、構成町村の方針や住民ニーズ等を反映したものになっています。

この事業計画に基づいた施策を推進し、また、介護予防事業を積極的に進め、要介護状態の軽減や重度化防止を図るとともに、介護費用適正化プログラムを基に、介護給付の適正化に努めていきます。

また、保険料の収納対策について、みんなで支えあう介護保険制度の基本理念に沿って、より公平性を維持する為に収納率の向上に引き続き努めます。

【隠岐島前病院事業】

平成27年度の診療体制は、昨年と同様に常勤医師6名と非常勤医師により8診療科を継続します。また、医師の派遣による宿直応援や、医師事務作業補助者の育成・確保等により、勤務医師の業務軽減に努めます。

医療従事者については、情報発信の成果もあり昨年は看護師2名を採用し、4月には、理学療法士1名を採用しました。

しかしながら、依然、看護師・薬剤師などの医療従事者は不足の状況にあるため、今後も引き続き、独自に実施している離島看護研修プログラムや地域医療実習等を積極的に受け入れ、全国への情報発信等に努めます。

また、各種補助金などの活用によ

り、地域医療講演会や地域包括ケアの推進に取り組み、引き続き地域医療を推進し、より良い医療提供体制の構築に努めます。

【隠岐病院事業】

2025年を見据えた医療提供体制の構築が本格化し、平成27年度には都道府県において、2次医療圏域ごとの地域医療ビジョンが策定されることになっており、隠岐医療圏域の中核病院として、再度役割を認識し、安全・安心の医療を提供すべく医療提供体制の構築を図ります。

診療体制につきましては、引き続き大学、島根県からの支援をいただき、16科の診療体制を維持します。今後、勤務医師の業務負担軽減等に努め、関係医療機関等の協力と理解を仰ぎながら、医師確保に努めます。

また、医療技術者についても、依然、確保が困難な状況が続いている中で、その確保対策の一つとして、医師、看護師等に選ばれる魅力ある病院づくりの一層取り組みとともに、離職防止や復職支援のための環境改善等も引き続き進めます。

【消防事業】

昨年8月の豪雨による広島土砂災害は、120名余りの死傷者が発生する甚大な災害となり、隠岐消防からも5名の職員が緊急消防援助隊として

派遣、活動にあたりました。近年、日本全国でこのような激甚災害と呼ばれる災害が発生している状況を考えると、隠岐圏域においても、消防防災、減災対策は万全を期す必要があります。

このような状況の下、消防本部及び隠岐島消防署の移転新築、併せて消防通信指令システム整備事業及び消防救急デジタル無線整備事業がこの3月で完了し、5月初旬から、消防防災の拠点として全面供用を開始しました。

引き続き、地域住民の安全・安心を確保すべく、訓練や研修を通じ、消防力の基本となる職員一人ひとりの資質向上を図り、あらゆる災害に迅速、的確に対応できる消防体制を整備し、更なる消防力の強化に努めます。

【知的障がい者支援施設事業】

仁万の里について、昨年4月より指定管理者制度により施設の管理運営を社会福祉法人博愛へ移行しました。引き続き、隠岐圏域の障がい者福祉の中核施設としての機能・体制の維持、利用者様へのより良いサービスの提供や保護者様の思いを大切にし、より効果的かつ効率的な運営と施設づくりに努めます。また、利用者様へのサービスの質の向上を図るため、職員の資質向上及び関係機関との情報共有について指定管理者と協議、連携していきます。

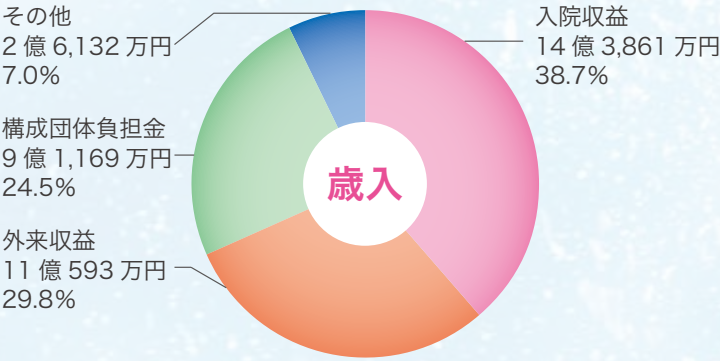
平成27年度隠岐広域連合予算の概要

平成 27 年度の隠岐広域連合一般会計、介護保険事業特別会計、隠岐島前病院事業特別会計、隠岐病院事業特別会計、消防事業特別会計の予算概要をお知らせします。

隠岐広域連合の平成 27 年度歳出予算総額は、85 億 2,258 万円です。これは、前年度比 8 億 4,401 万円の減となっていますが、大きなものとして消防本部庁舎の新築整備事業、デジタル無線整備事業及び通信指令台整備事業の完了が主な要因です。

平成27年度隠岐広域連合各会計の歳出予算		85億2258万円の使い道	
項目	金額	内容	
一般会計			
会議費	2,800千円	議員報酬、議会運営費等	
総務費	4,092,700千円	人件費、一般管理費、超高速船指定管理料等	
衛生費	1,797,700千円	在宅当番医制に係る委託料	
公債費	5,497,700千円	地方債償還金（仁万の里施設整備の返済費用）	
予備費	3,000千円		
合計	41,966,500千円		
介護保険事業特別会計			
総務費	1,019,886千円	人件費、介護認定審査会費等	
保険給付費	3,164,556千円	介護サービス等諸費等	
地域支援事業費	90,000千円	介護予防事業費等	
基金積立金	6,905千円	介護給付費準備基金積立金等	
諸支出金	1,040千円	国県返納金、保険料還付金	
特別対策事業費	170千円	利用料減免事業費	
合計	3,364,557千円		
隠岐島前病院事業特別会計			
医療費用（3条）	775,287千円	人件費・薬剤及び給食材料費	
医療外費用（3条）	15,468千円	医療機器の点検保守料等	
建設改良費	30,981千円	企業債利息等	
企業債償還金	35,542千円	医療機器購入費等	
投資	3,601千円	地方債償還金	
合計	860,879千円	修学資金貸付金	
隠岐病院事業特別会計			
医療費用（3条）	2,576,495千円	人件費・薬剤及び給食材料費	
医療外費用（3条）	73,033千円	医療機器の点検保守料等	
建設改良費	108,496千円	企業債利息等	
企業債償還金	149,437千円	医療機器購入費等	
投資	24,000千円	地方債償還金	
合計	3,223,141千円	修学資金貸付金	
消防事業特別会計			
総務費	600,052千円	人件費、使用料等	
事業費	45,970千円	デジタル無線・通信指令台整備等	
合計	646,022千円		

病院事業歳入
37 億 1,755 万円

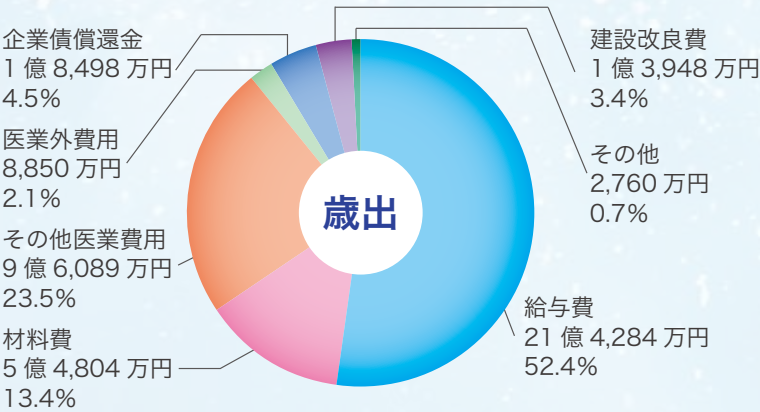


病院事業

隠岐病院、隠岐島前病院の二つの病院を合わせた病院事業の歳入総額は37億1755万円で、入院収益と外来収益を併せた医業収益が25億4454万円（68.5%）、構成団体負担金が9億1169万円（24.5%）となっています。

構成団体負担金の内訳は、島根県が1億2809万円、隠岐の島町

病院事業歳出
40 億 9,233 万円



が6億2511万円、海士町が925万円、西ノ島町が1億6694万円、知夫村が490万円となっています。

歳出総額は、40億9233万円で、医師、看護師などの給与費が21億4284万円（52.4%）、薬・給食材料費等の材料費が、5億4804万円（13.4%）です。その他の医業費用としては医療機器の点検保守料等の経費が9億6089万円

(23.5%)となっています。歳入から歳出を差し引くと3億7478万円の赤字となりますが、現金支出を伴わない支出(減価償却費・資産減耗費・繰延勘定償却)を除くと175万円の赤字予算となります。今後も、医師をはじめとする医療従事者の確保に努めるとともに、経営の改善に努めます。

病院事業以外の事業

病院事業以外の歳入総額は、44億3025万円で、その内訳として、①4町村からの負担金、②介護保険の給付に係る財源となる介護保険料・支払基金交付金・国庫支出金、③その他に分けられ、金額の内訳は以下の通りです。

また、歳出の内訳として、①民生費(介護保険給付費・介護保険職員人件費・地域支援事業費等)、②公債費(広域連合で仁万の里施設整備の際に借入をしたお金の返済費用)、③総務費(総務課職員及び仁万の里への派遣職員の人件費、超高速船及びレインボープラザ指定管理料等)、④議会費(隠岐広域連合議会の運営等に係る経費)、⑤

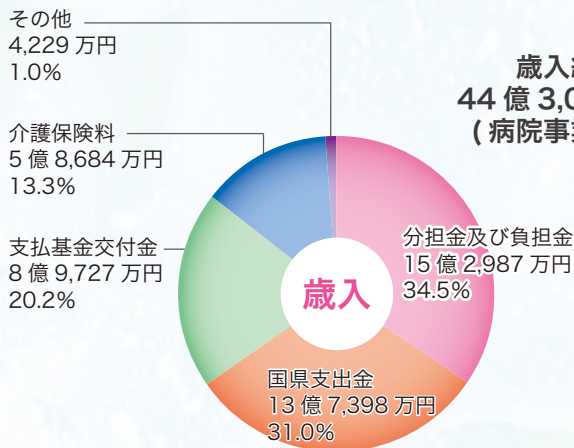
衛生費(在宅当番医制に係る委託料)からなり、金額の内訳は左図の通りです。

構成団体負担金

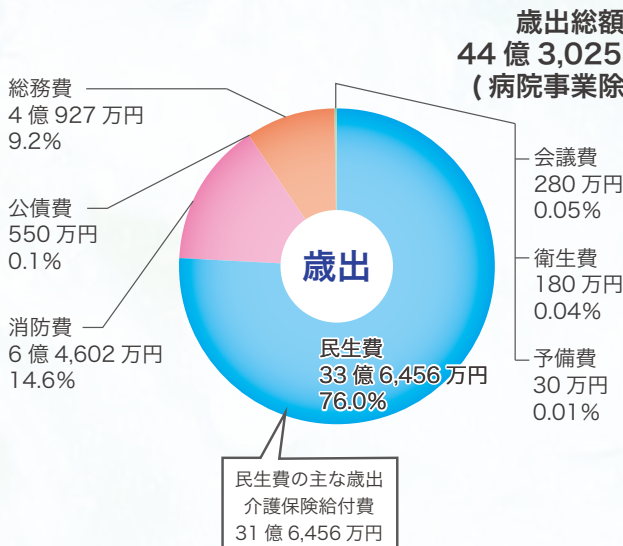
隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐4町村からの負担金で、24億4157万円となっています。

これは、各事業ごとに人口、対象

歳入総額
44億3,025万円
(病院事業除く)

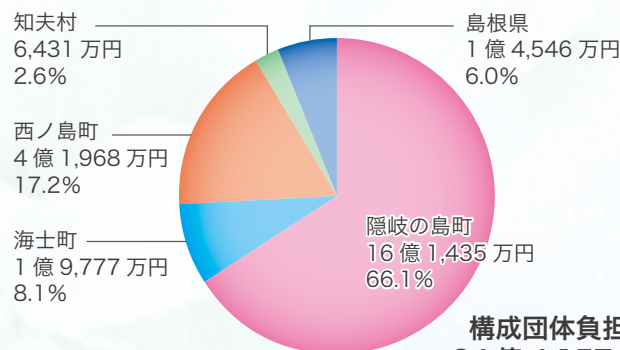


歳出総額
44億3,025万円
(病院事業除く)



者数、利用率、交付税算入額等を基に負担割合を定め算定しています。前年度に比べて8億3770万円の減額となっていますが、これは、新消防庁舎施設、デジタル無線と通信指令台の整備完了が大きな要因です。

構成団体負担金
24億4,157万円



■ 議会報告

◆ 平成27年第1回議会臨時会

平成27年第1回議会臨時会が2月10日に隠岐広域連合議場において開催され次の議案について慎重に審議し、原案の通り承認・可決されました。

▼ 同意

・ 隠岐広域連合副広域連合長の選任同意について

▼ 隠岐広域連合広域計画の策定について

▼ 条例の一部改正

・ 職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

・ 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

▼ 補正予算

・ 一般会計

・ 既定予算歳入歳出の総額からそれぞれ6,144千円を減額

・ 介護保険事業特別会計

・ 既定予算歳入歳出の総額からそれぞれ17,012千円を減額

・ 隠岐島前病院事業特別会計

・ 予定量の変更に伴い、既定予算歳入の総額に9,706千円を増額し、歳出の総額に9,876千円を増額

・ 隠岐病院事業特別会計

・ 予定量の変更に伴い、既定予算歳入の総額に182,033千円を増額し、歳出の総額に184,953千円を増額

・ 消防事業特別会計

・ 既定予算歳入歳出の総額からそれぞれ90,690千円を減額

▼ 平成27年度当初予算

・ 隠岐広域連合一般会計

・ 介護保険事業特別会計

・ 隠岐島前病院事業特別会計

・ 隠岐病院事業特別会計

・ 消防事業特別会計

▼ 一般質問 安部和子議員

・ レインボージェット就航における

問

サービス向上について

隠岐の病院で対応できない患者様は、少しでも早く本土の病院に受診したいためレインボージェットを利用するが、この時カーテンで仕切られたベッドがあれば便利である。また、生活弱者の優先搭乗を実践すべきだと考えるが、広域連合長の所見を伺う。

広域連合長

患者用ベッドの設置は、シートベルトの着用やバリアフリー法における課題も多いため、現在のバリアフリー席2席を改修する方法で検討している。また、生活弱者の優先搭乗については、現在も一定程度の配慮はされているが、更にサービス向上を図るため、飛行機の搭乗を参考にしたマニュアル整備と実践について隠岐汽船へ要望している。



◆ 平成27年第2回議会臨時会

▼ 同意

・ 隠岐広域連合監査委員（識見者）の選任同意について

▼ 条例の一部改正等

・ 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例

・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

・ 隠岐広域連合介護保険条例の一部を改正する条例

・ 隠岐広域連合指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する条例の一部を改正する条例

・ 隠岐広域連合指定介護予防防支援助事業者の指定の要件並びに指定介護予防防支援助等の事業の人員及び運営並びに介護予防防支援助に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

・ 隠岐広域連合地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例

▼ 補正予算

・ 消防事業特別会計

・ 施設整備事業及び通信指令台整備事業費の6,701千円を繰越明許費として計上するもの





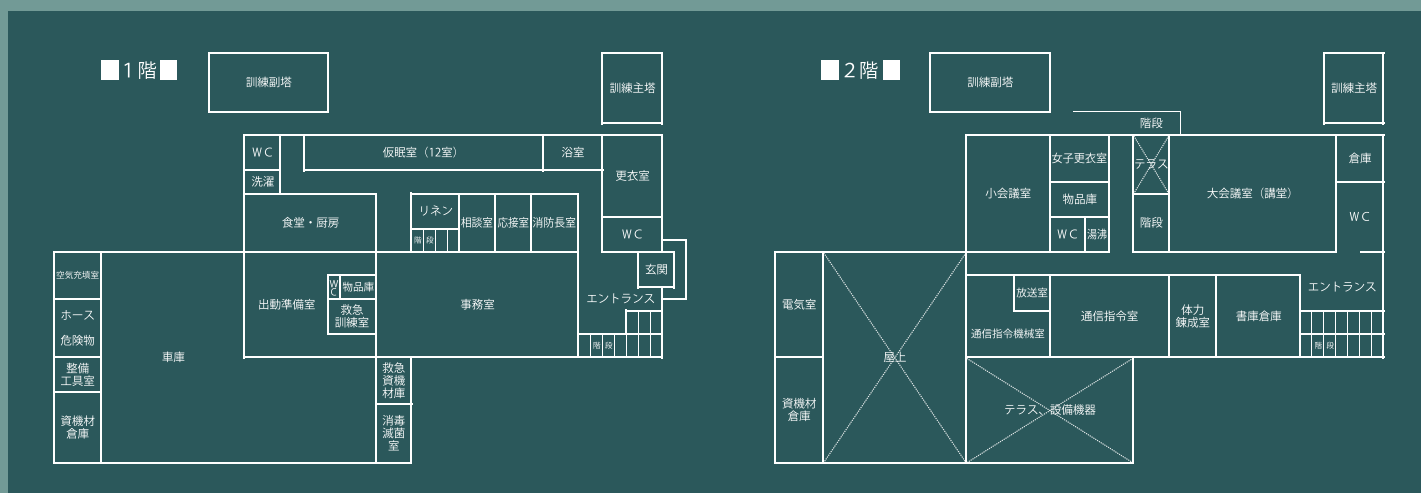
新たな通信指令システム



通信指令室



通信指令システムが新たになり、
災害等位置情報を明確に把握
できるようになりました。



大会議室 (講堂)

大会議室

大会議室等を整備し、会議・講習会
等で活用できるようになりました。



仮眠室

女性用施設

将来的に女性消防職員の採用も想定し、
更衣室及び仮眠室等を整備しました。

木の温もり

隠岐産材を使用した、
木の温もりのある
庁舎になっています。



2階エントランス



1階エントランス

新 消 防 庁 舎 の 完 成

庁舎の概要

敷地面積	4832.83㎡
建築面積	1168.49㎡
庁舎棟	1079.39㎡
訓練主塔	31.10㎡
訓練副塔	40.00㎡

隠岐広域連合消防本部

〒685-0025
島根県隠岐郡隠岐の島町平 440 番地 1
TEL : 08512-3-0119(代表)
08512-2-2300(警防課)
08512-2-2307(予防課)
08512-2-8119(市民総合案内)
FAX : 08512-3-1191

隠岐島消防署

〒685-0025
島根県隠岐郡隠岐の島町平 440 番地 1
TEL : 08512-2-2299
FAX : 08512-2-3991

隠岐島消防署島前分署

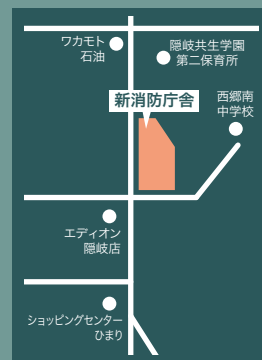
〒684-0211
隠岐郡西ノ島町大字浦郷 60 番地 7
TEL : 08514-6-1119
FAX : 08514-6-1110

隠岐島消防署海士出張所

〒684-0403
隠岐郡海士町大字海士 1483 番地
TEL : 08514-2-1119
FAX : 08514-2-1139

隠岐島消防署知夫出張所

〒684-0102
隠岐郡知夫村 1561 番地 15
TEL : 08514-8-2119
FAX : 08514-8-2139

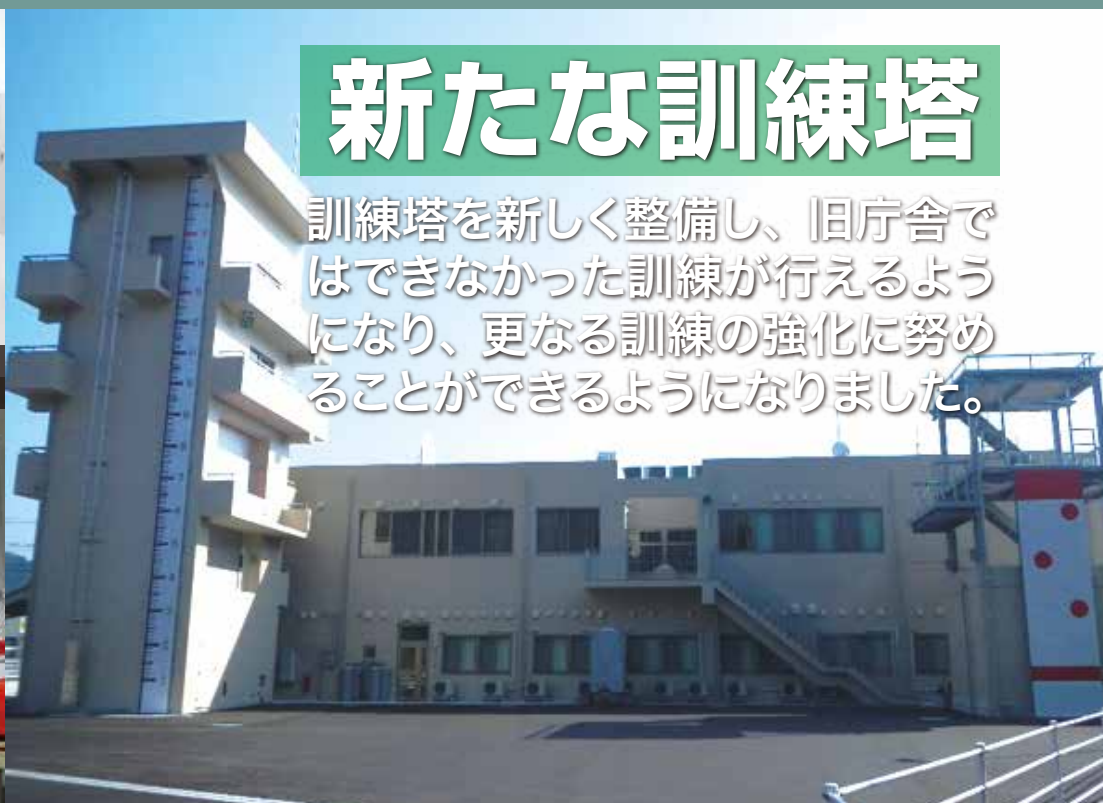


出動準備室と車庫
(悪天候時でも車庫内で訓練できます)



新たな訓練塔

訓練塔を新しく整備し、旧庁舎ではできなかった訓練が行えるようになり、更なる訓練の強化に努めることができるようになりました。



医療従事者募集について

～隠岐病院、隠岐島前病院では医療スタッフを募集しています～

隠岐病院：【助産師・保健師・看護師・薬剤師・臨床工学技士】

隠岐島前病院：【看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士】



～島の医療を支える仲間の一人になりませんか～

お問い合わせ先

隠岐広域連合立隠岐病院 《電話：08512-2-1356》
担当：総務課（西村）

隠岐広域連合立隠岐島前病院 《電話：08514-7-8211》
担当：総務課（天草）

レインボープラザからのお知らせ

1. 隠岐島民限定 3階フロア貸切宿泊プラン

- ①内 容：3階にあるシングル4部屋、和室1部屋、バリアフリータイプのツイン1部屋、第二・第三研修室の全室を提供致します（研修室のみバス・トイレなし）。
- ②料 金：一泊素泊まり **54,000 円**（税込み / 備品あり）
50,760 円（税込み / 備品なし）
- ③定員人数：25名様（定員以内であれば何名様からでも利用可）

2. ビア・アイランドのご案内

- ①期 間：6月5日(金)～9月27日(日)
※定休日…毎週月曜日、8月14日(金)、15日(土)、16日(日)
- ②時 間：18時～21時(入場は19時まででお願いしております)
- ③料 金：男性3,800円／女性3,300円／中学生2,700円／小学生1,500円
幼児(3歳以上)500円 税込



Rainbow
plaza

レインボープラザ

〒690-0825 松江市学園1丁目8-8 TEL0852-27-6900 FAX0852-27-6915

●ご予約は、予約専用ダイヤル



0120-27-6910

<http://www.oki-island.jp/rainbow/>

